

教科名	科目名	単位数	授業形態	系統	履修年次
芸術	音楽 I	2	選択	共通	1

教科書（発行所）	音楽 I Tutti + （教育出版）
教科書以外の教材	Music Note（啓隆社）

目 標		1 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。 2 自己のイメージをもって音楽表現を工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。 3 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。		
	学期	学習事項	学習内容	考查等
学習計画	1 学期	指宿高校 校歌を歌おう	校歌に親しむとともに、発声・表現に注意して歌う。	実技テスト
		西洋音楽の歴史・鑑賞①	西洋音楽のおおまかな流れを理解し、バロック時代の J.S.バッハの音楽を中心に鑑賞し、その特徴や表現について理解を深める。	ノート提出
		ヴァイオリンに親しもう	ヴァイオリンの奏法：ボーイングや音階を練習し、きらきら星変奏曲やちょうちょうを演奏する。	実技テスト
		音楽の基礎的事項を理解しよう①	音名・拍子・リズムなどの基礎的事項を理解する。	ノート提出
	2 学期	イタリア歌曲を正しく歌おう	イタリア語の歌を発声や発音に気をつけながら表現を工夫して歌う。	実技テスト
		ギターに親しもう	ギターの特徴や基本的奏法を理解し、旋律(よろこびの歌・かっこう)とコード(C, G7, F, Am, Dm, E)を演奏する。	実技テスト
		西洋音楽の歴史・鑑賞②	古典派の音楽、モーツァルトやベートーヴェンの音楽を鑑賞し、その特徴や表現について理解を深める。特にオペラや交響曲について分析(アナリーゼ)する。	ノート提出
		音楽の基礎的事項を理解しよう②	音程・和音などの基礎的事項を理解する。	ノート提出
	3 学期	ギターの弾き語りに挑戦しよう	8ビートの奏法を練習し、易しいコードでできている曲の弾き語りに挑戦する。	実技テスト
		西洋や日本・世界の音楽の鑑賞 コード(和音)を理解しよう	ロマン派の音楽の特徴や表現について理解を深め鑑賞する。日本や世界の音楽の特徴や美しさを理解する。 メジャー、セブンス、マイナーコードについて理解し、音楽の基本的和声進行や構造についても学ぶ。	ノート提出
授業の受け方・学習に向けてのアドバイス等		1 移動教室のため、遅刻をしないように時間に余裕をもって行動しましょう。 2 実技試験、ノート、授業態度、出欠状況(遅刻・欠席等)で評価します。 3 実技(歌唱・器楽・創作)は取り組む姿勢を重視して評価します。 4 リズムやコードの基礎的事項も理解していきましょう。 5 音楽の基礎的内容を学び、その魅力を理解し、生涯にわたって音楽を愛好することができるようになります。		

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	音色、リズム、旋律、強弱、構成等を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
評価の方法	定期考査は行わず、次の3点をふまえて総合的に評価します。 1 音楽への関心・意欲・態度（音楽に興味関心を持ち、いろいろな活動に意欲的に取り組み、活動しているか） 2 音楽表現の技能（曲想を感じ取って表現する技能を身に付けているか） 3 鑑賞の能力（音楽の構造や演奏法、楽器の特徴を理解しているか。音楽の文化的背景を理解して楽曲を聴き取っているか）		